

ハザードマップ（洪水や地震等の自然災害について、想定される災害の状況や、避難に関する情報を整理した地図）について伺います。

問 11. 以下の災害のハザードマップを見て、自分の地域が危険かどうかわかりやすいと思いますか？（あてはまる箇所に○をつけてください。）

	ハザードマップの種類			
	地震	洪水	津波	土砂
1. わかりやすい	○	○	○	○
2. わかりにくい	○	○	○	○
3. 見たことがない	○	○	○	○

「2. わかりにくい」と感じた内容や改善するとよい内容等を具体的にご記入ください。

例) マップに示される危険度が、自分にとってどの程度危ないのかよくわからない  
自分の家の位置が詳細にわかるとよい 等

注) 地震と津波については市ホームページで公表しています。

問 12. ハザードマップを見た後で、意識の変化はありましたか？（あてはまるものを全て選択）

1. 災害に対する意識が高まった

2. 自分の地域が安全なことがわかり、安心した

3. 自分の地域が危険なことがわかり、災害に対して不安になった

4. 避難場所や避難路等に興味を持つようになった

5. 災害への具体的な備え方について、より詳細な情報が必要と感じた

6. その他（具体的にご記入ください）

7. 特に意識に変化はなかった

問 13. 「問9」で回答した取組みの中で、ハザードマップを見た後に新たに行ったものはありますか？（あてはまるものを全て選択）

1. 食糧や飲料水を準備した

2. 近くの学校や公園等、避難する場所を決めた

3. 家族との連絡方法等を決めた

4. 家具や冷蔵庫等を固定し、転倒防止を行った

5. 防災訓練に積極的に参加するようになった

6. 自分の家の耐震性を高めた（耐震化の予定や検討中を含みます）

7. 大雨等の場合に、家が水に浸からないように対策を行った

8. 危険性の高い地域から、安全な地域に移転した（移転の予定や検討中を含みます）

9. その他（具体的にご記入ください）

10. 特に新たな取組みは行っていない

問 14. 現在、洪水・土砂災害のハザードマップを配布していますが、その他に災害関連情報に関して必要と思われる取組みはありますか？（あてはまるもの全てを選択）

<ol style="list-style-type: none"><li>1. 地震時に想定される震度や被害に関するハザードマップの配布</li><li>2. 津波に関するハザードマップの配布</li><li>3. 大雨などの際に道路や宅地での水害に関するハザードマップの配布</li><li>4. 避難場所の耐震性や備蓄物などに関する情報提供</li><li>5. 避難場所までの避難経路に関する情報提供</li><li>6. いつ避難すればよいのかに関する情報提供</li><li>7. 区域の危険性を、わかりやすく説明する情報提供</li><li>8. 災害に対する日頃からの備え・取組みに関する情報提供</li><li>9. 災害発生時に、関連する情報の入手方法などに関する情報提供</li><li>10. その他（具体的にご記入ください）</li></ol> <p style="text-align: center;">〔 〕</p>
--

問 15. あなたは、今後、地域が主体となって安全・安心まちづくりの活動を行う場合、参加したいと思いますか？（ひとつだけ選択）

<ol style="list-style-type: none"><li>1. 積極的に参加したい</li><li>2. できれば参加したい</li><li>3. あまり参加したくない</li><li>4. 参加したくない</li></ol>
--

問 16. 安全・安心まちづくりに向けた地域活動を行う際に、あなたがイメージする「地域」は、どの程度の範囲ですか？（ひとつだけ選択）

<ol style="list-style-type: none"><li>1. 隣近所の範囲</li><li>2. 町内会・自治会の範囲</li><li>3. 小学校校区程度の範囲</li><li>4. 中学校校区程度の範囲</li><li>5. 市町村の範囲</li><li>6. その他（具体的にご記入ください）</li></ol> <p style="text-align: center;">〔 〕</p>
--

問 17. 市では、地域での安全・安心まちづくりに向けた活動が円滑に行われるようにするために、以下の取組みを行っています。知っている取組みはありますか？（あてはまるものを全て選択）

<ol style="list-style-type: none"><li>1. 自主防災組織の育成</li><li>2. 災害時要援護者名簿の作成</li><li>3. ホームページでの中学校区単位の災害情報（地震、津波など）の提供</li><li>4. にいがた防災メール</li><li>5. 気象観測データのメール配信（減災ラボ WITH にいがた）</li><li>6. その他の取組み（具体的にご記入ください）</li><li>7. 市の取組みを知らない</li></ol> <p style="text-align: center;">〔 〕</p>
--

問 18. 災害に対する行政の取組みとして、どのような取組みが必要とお考えですか？（あてはまるものを全て選択）

1. 地域の危険性に関する情報を公表することが必要
2. 被害を軽減できるように、住民の防災教育等に取組むことが必要
3. 安全な避難場所等の災害時の防災拠点を確保することが必要
4. 堤防を高くしたり、橋の耐震化を行う等公共事業による対策が必要
5. 災害の危険性に対応して、建物の構造や耐震性等を強化させる取組みが必要
6. 災害の危険性が高い土地の開発を規制する等の取組みが必要
7. その他の取組みが必要（具体的にご記入ください）
8. 行政による災害対策の取組みは特に必要ない <b>→問 19 にお進みください</b>

問 18-1. 選択された項目の中で、最も重要と感じる項目をひとつだけ、右の四角枠にご記入ください。（ひとつだけ選択）

▶	番
---	---

問 19. 【地域が行うべき活動】安全・安心まちづくりに向けて、地域住民が協力し主体となつてどのような活動を行うべきとお考えですか？（あてはまるものを全て選択）

1. 自主的な防災組織づくりを進める
2. 災害時の危険箇所や防災対策についてあらかじめ学習する
3. 地域が中心となって防災訓練を行う
4. 災害時に倒れそうなブロック塀や落下物のおそれがある場所等の地域の危険な箇所を点検する
5. 災害時に高齢者や身体障がい者を助け合える仕組みをつくる
6. その他（具体的にご記入ください）
7. 地域が主体となった活動は特に必要ない <b>→問 20 にお進みください</b>

問 19-1. 選択された項目の中で、最も重要と感じる項目をひとつだけ、右の四角枠にご記入ください。（ひとつだけ選択）

▶	番
---	---

問 20. 安全・安心まちづくりに向けた地域活動に対して、行政はどのような支援を行うべきとお考えですか？（あてはまるものを全て選択）

1. 地域の危険性に関する情報を提供する
2. 防災訓練等、住民が活動する機会をつくる
3. 住民の活動に対して、専門家の派遣を行う
4. 住民の活動に必要な資材や資金等の支援を行う
5. その他の取組み（具体的にご記入ください）
6. 地域住民の取組みに対して、行政の支援は特に必要ない <b>→問 21 にお進みください</b>

問 20-1. 選択された項目の中で、最も重要と感じる項目をひとつだけ、右の四角枠にご記入ください。（ひとつだけ選択）

▶	番
---	---